部活動

継続は力なり

応援ありがとうございました

野球部

７月１２日、対早大本庄戦が行われました。全校生徒が熊谷公園球場で応援しました。試合は同点のまま延長戦に入り、延長１２回岡田選手のホームランが飛び出しましたが、相手も粘り再び同点へ。その後は両校譲らず引き分けへ。翌日の再試合、序盤攻められましたが中盤追い上げ、善戦しました。二試合合計６時間５６分、選手たちは戦いきりました。

熊谷公園球場

▽２回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
熊谷商	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	4
早大本庄	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4

早大本庄（延長15回、再試合）

⑪…両校譲らず引き分け再試合。熊谷商は十二回1死一塁から、岡田の2点本塁打で勝ち越し。早大本庄はその裏、今井の同点打で追い付いた。

熊谷商		打	安	点
④	木村	7	2	0
⑥	草野	3	1	0
⑧	雨宮	7	1	1
①	中島	5	0	0
③	遊佐	5	1	0
5	秋山	1	0	0
②	岡田	7	1	2
⑦9	金子	2	0	0
H9	今田	4	1	1
⑤	橋本	5	0	0
⑨	阿部	2	1	0
H	柿沼	1	0	0
7	小山	1	0	0
	計	50	8	4

早大本庄		打	安	点
⑧	高岸	7	2	0
⑨	竹村	7	4	1
⑦	今井	6	2	1
⑤3	矢島	7	2	1
③2	小此木	6	3	1
⑥	井田	5	0	0
④	森久	3	0	0
H	吉田	1	0	0
45	佐藤	2	0	0
②	山下	5	1	0
R	黒沢	0	0	0
1	若旅	1	0	0
①	福永	2	0	0
1	冨永	1	0	0
H	石関	1	0	0
1	滝田	0	0	0
1	神田	0	0	0
H4	山浦	2	0	0
	計	56	14	4

	振	球	犠	盗	失	併	残
熊	3	7	5	0	2	1	13
早	16	3	2	1	4	1	12

▽本塁打　岡田▽三塁打　高岸▽二塁打　竹村

2日間の熱戦を戦い抜き、健闘をたたえあう両校の選手たち

早大本庄―熊谷商　延長12回表熊谷商1死一塁、岡田が左翼越えに勝ち越しの2点本塁打を放つ。捕手山下＝熊谷公園（村田恭一撮影）

7.13埼玉新聞

熊谷公園球場

▽２回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
早大本庄	1	1	2	2	0	0	2	0	0	8
熊谷商	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4

⑰…早大本庄が14安打8得点で打ち勝った。一回に矢島の二塁打で先制し、四回に今井が決勝打を放った。熊谷商は序盤の失点が痛かった。

早大本庄		打	安	点
⑨	竹村	5	3	0
⑧	高岸	3	0	0
⑦	今井	4	1	2
7	吉田	0	0	0
⑤	矢島	5	1	1
③	小此木	4	1	1
⑥	井田	5	2	0
④	森久	4	2	1
②	山下	5	2	1
①	福永	3	1	0
1	富永	2	1	0
1	若旅	0	0	0
	計	40	14	7

熊谷商		打	安	点
④	木村	5	1	0
⑥	草野	5	4	0
⑧	雨宮	5	1	0
②	岡田	4	2	0
③1	中島	4	0	0
⑨	今田	3	0	0
⑦	金子	4	2	0
⑤	橋本	1	0	0
H	柿沼	1	0	0
R	小山	0	0	0
5	秋山	0	0	0
H	宮本	1	0	0
5	柳谷	0	0	0
①	関口	0	0	0
1	高城	0	0	0
3	遊佐	4	1	1
	計	37	12	1

	振	球	犠	盗	失	併	残
早	4	5	1	1	1	0	11
熊	2	2	1	0	1	0	9

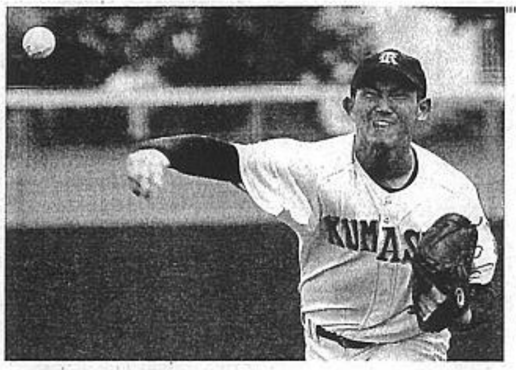
▽三塁打　森久▽二塁打　矢島、竹村、井田、今井、小此木、山下▽暴投　福永、中島

7.14埼玉新聞

2日で373球 驚異のスタミナ

中島　寛汰　投手　熊谷商3年

青春譜



2試合計22回の熱投は実らなかった。

前日、延長15回249球を1人で投げきった。この日は疲労を考慮して先発させなかった新井茂監督だが、「早い段階からの登板もあるぞ」と伝えていた。1、2年生投手は初回から点を許し、二回二死満塁の場面でマウンドに上がった。初回に先制打を放った早大本庄の矢島を直球でピッチャーゴロに打ちとった。

その後、失点しながらも鬼気迫る表情で投げ続けた。九回二死二、三塁のピンチ。「ここをしのげば、まだチャンスはある」とカットボールで見逃し三振を奪った。2日間で373球目だった。

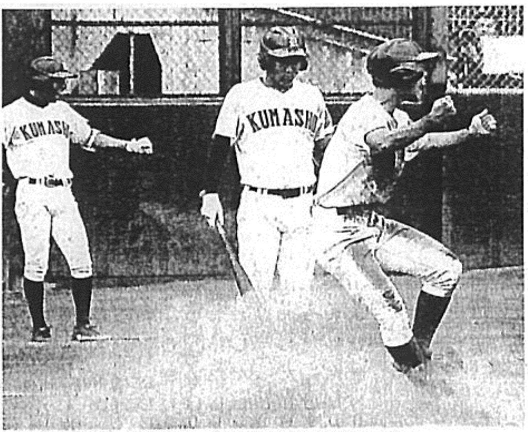
驚異のスタミナは、日頃のトレーニングのたまものだ。昨秋の大会で市立川越に最終回に打ち込まれて敗れて以降、「安定して投げきれる力をつけよう」と取り組んだ。日々行う400㍍走やポール間走の本数を倍に増やした。

同時に気持ちのスタミナも培った。「自分1人で野球をしている」と思っていた2年生の時、新井監督や主力選手たちと夜遅くまで話し合った。「今の自分があるのは親や先生、仲間のおかげ」と気付いた。

試合後、ベンチに座り込み、しばらく動けなかったが、「みんなに感謝したい」と語った。失点は「自分の力不足」。決して疲れを言い訳にしなかった。

（田野口遼）

7.14読売新聞



早大本庄―熊谷商　五回裏熊谷商２死満塁、暴投で三塁走者草野が生還＝熊谷公園

7.14朝日新聞

部活動大会結果

硬式テニス部

テニス新人大会地区予選

ダブルス　15位　川崎菜月（吹上北）内田茉南（妻沼東）

16位　尾嶌奈央（荒川）唐沢まお（吹上北）

シングルス19位　本多絢香（川本）　県大会出場

22位　川崎菜月（吹上北）

ワープロ部

全国高等学校ワープロ競技大会

正確賞　松島美空（富士見）

正確賞

１０分間で1500文字以上の入力＆誤入力なし

全国大会で８人しかいません

バスケットボール部

平成２９年度　北部支部エンデバー強化事業派遣生徒

男子　北倭（荒川）

女子　吉田琴音（行田市立西）